

10・28

核のゴミ捨て場

「中間貯蔵」はいろいろな!

関西集会

主催：避難計画を案ずる関西連絡会



日 時：**10月28日(日)** 午後1時半～4時半
(開場：午後1時10分)

場 所：**ドーンセンター 5階 大会議室2**

地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋」下車 歩約5分(地下鉄は①番出口)

参加費：一般500円、大学生以下・避難者200円



冷水喜久夫さん

核のゴミはいらん日置川の会事務局長
脱原発わかやま代表

ゲスト

東山幸弘さん

ふるさとを守る高浜・おおいの会

皆さまへ

和歌山県白浜町日置川に使用済燃料の中間貯蔵施設をつくらうとするたくらみに対し、それに抵抗する動きが広がっています。7月29日に「核のゴミはいらん日置川の会」が結成され、8月に白浜町の他の地区でも会が結成されました。これまで「関電の話は聞く」と答弁していた白浜町長も、ついに9月議会の冒頭で、「申入れがあったとしても協議をする考えはない」と表明せざるを得ませんでした。

10月28日の集会では日置川の会を結成した冷水さんに、日置川の過疎の実情や「子どもや孫を守るため」に会を結成したその思いなどを語っていただきます。

関西電力は昨年11月に福井県知事の要請に応じて今年(2018年)中に、福井県外で中間貯蔵の候補地を公表すると約束しました。集会時点ではその期限までに2カ月を残すだけとなります。

8月終盤になって、まず高浜町長がついでおおい町長が、原発敷地内に乾式貯蔵施設をつくる選択肢もあるとわざわざ表明しました。このような発言は撤回すべきです。

この状況も含む福井県内の問題について、高浜町の東山さんに語っていただきます。その話の中から、福井県において直面している諸課題をくみ取り、議論を通じて運動の方向を見出していきましょう。関西での取り組みも交流します。

この集会を通じて、和歌山・関西・福井の運動は連携を強め

- 中間貯蔵施設を白浜にもどこにも造らせない強い意思を表明し、関電の動きをけん制しよう!
- 関電の福井県知事への約束違反状態をつくりだすまずは大飯原発の、さらに高浜原発、美浜原発の運転をとめよう。核のゴミ・使用済燃料のこれ以上の発生をとめよう!

2018年9月18日 避難計画を案ずる関西連絡会



グリーン・アクション 京都市左京区田中関田町22-75-103
TEL: 075-701-7223 Fax: 075-702-1952

美浜の会 大阪市北区西天満4-3-3 星光ビル3階
TEL: 06-6367-6580 FAX: 06-6367-6581

(この活動は、一般社団法人アクト・ビヨンド・トラストの2018年度助成を受けています)

原発なしで暮らしたい丹波の会 京都府南丹市園部町船岡薬無8-2 こだま方
TEL: 090-3862-2468

脱原発はりまアクション TEL: 079-421-2853

原発防災を考える兵庫の会 TEL: 080-5707-7908